

ZIPLINE ADVENTURE コース関係者各位 殿

高さの有る スタートステージ先端開口部の手摺取付けについて（依頼）

毎時お世話になっています。冬季シーズン最中でお忙しいことと推察しております。報道等で既に情報を入手されていると思いますが、この度、他の類似施設で利用客が線路途中で転落するという事故（以下、事故と表記）が発生しております。

標記につきましては、本年度新規設置或いは設備の増工等行われるコースはお願いして有りますが、既存のコースで、まだ対策をされていない箇所について依頼します。

理由としては、事故の検証推移を見ないとはっきり申し上げられませんが、本業を管轄する国土交通省地方運輸局並びに日本鋼索交通協会の事故調の索道に関わる過去の事故例をみても、近年は設備が起因する件は僅かで、人為的ミス即ちヒューマンエラーを起因とするものが殆どを占めています。

当設備の運営に当たっては、ガイド研修等行い安全を図っていますが、

- ① 初期の不慣れによるもの
- ② 数年経過後の慣れによるもの
- ③ 配置転換等による知識・技術の継承不足 等により、

いつかは、人為的ミスと推察する事故に類似したアクシデントを懸念するものです。

よって、下記に該当するコースのスタートステージについて対策を施して頂きたく、お願い致します。

記

- 1, スタージ先端床面から地面までの高さが2mを越えるステージ。
- 2, スタージ上でガイドが主に立つ側の先端開口部。
- 3, 線路芯（本線の真下）からステージ端までの内、線路芯から50cmを越える部分。
- 4, 高さ及び強度（材料）は周囲の手摺りと同様とする。
- 5, ガイドが万一寄りかかっても壊れない構造とする（支柱はM12ボルト等で本体に固定）。

以上 概要図1葉添付します。

但し、今回の依頼（手摺りの増工）はガイドのためのものです。

手摺りの増工は安全衛生法第21条並びに同法規則第519条・521条を十分にクリアするものではない。

また、ZAJ(ZIPLINE ADVENTURE JAPAN)運営部が行って有りますガイド研修の内のランヤード（法及び規則の安全帯に替えるもの）の取扱不備等による開口部からの転落等の内の僅かでもカバーするものです。

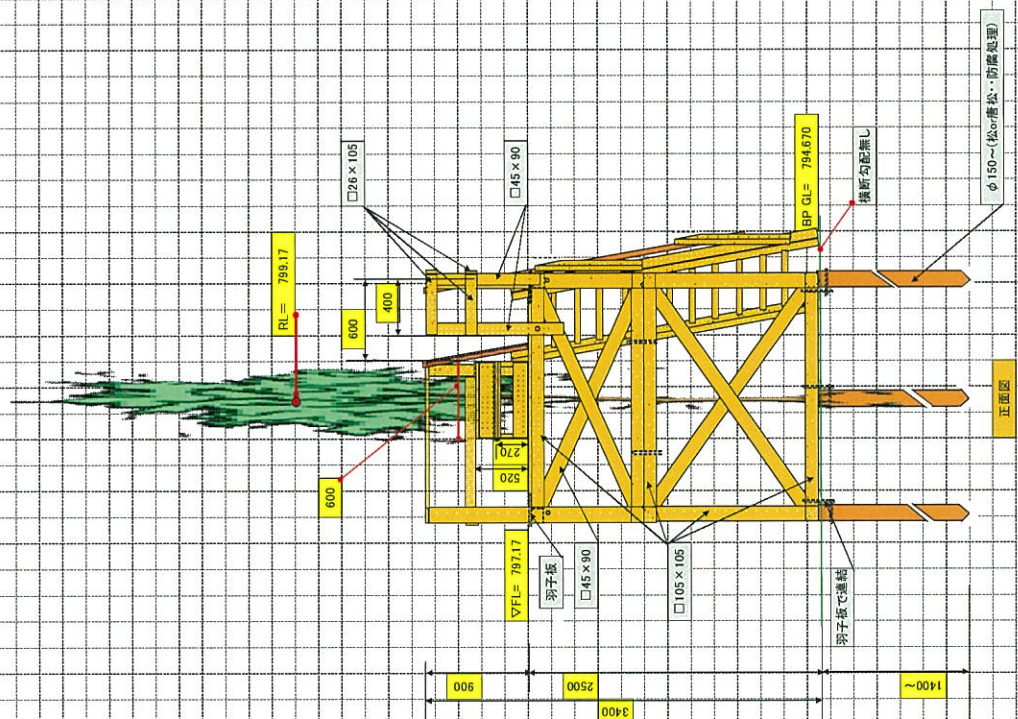
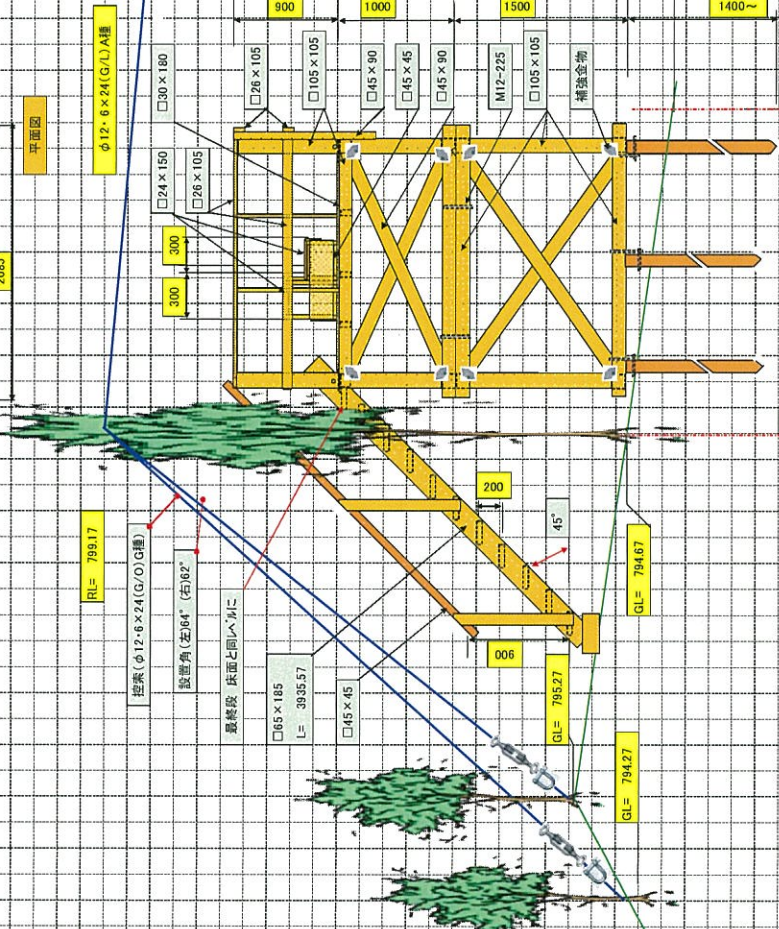
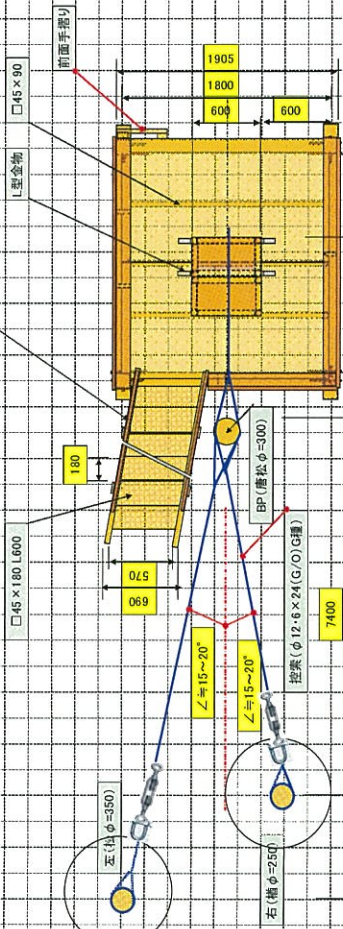
以上 宜しく申し上げます。

2013年2月26日

ZIPLINE ADVENTURE JAPAN

【重要事項につき、受信されましたら、返信頂きたくお願いします。】

地形・作業道・植木の位置等、現場状況により取り付け角度を決めて下さい。



RL = 799.17

RL = 799.17

RL = 799.17

RL = 799.17